

### 配当金のお支払いについてのご案内

第101期期末配当金は、次のいずれかの方法により、2019年6月26日(水)からお支払い申し上げます。

#### ■口座振込にてお受け取りの株主様

「配当金計算書」および「お振込先について」を同封していますので、ご確認ください。

#### ■株式数比例配分方式をご指定の株主様

「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封しています。また、源泉徴収税額計算は証券会社等にて行われますので、確定申告の添付書類は、お取引の証券会社等へご確認ください。

#### ■配当金領収証によりお受け取りの株主様

同封の「第101期期末配当金領収証」記載のお支払い方法をご高覧の上、最寄りのゆうちょ銀行本支店・出張所および郵便局(銀行代理業者)にて、払渡しの期間内(2019年6月26日(水)～2019年7月31日(水))にお受け取りください。なお、同封の「配当金計算書」は、配当金をお受け取り後の配当金額のご確認や確定申告の添付資料としてご使用いただけます。

#### ■次回より口座振込をご希望の場合

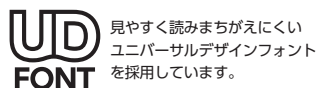
証券会社等に口座をお持ちの株主様はお取引の証券会社等にて、特別口座の株主様はみずほ信託銀行にて、それぞれお手続きください。

### 株式事務に関するご案内

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵 送 物 送 付 先	お取引の証券会社等	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部
電 話 お 問 合 せ 先		フリーダイヤル 0120-288-324 受付時間：9:00～17:00(土・日・祝日を除く)
各種手続お取り扱い(住所変更、配当金受け取り方法の変更、単元未満株式の買取・買増等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●みずほ証券 本店および全国各支店 (プラネットブースでもお取り扱いいたします)</li> <li>●みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんので、ご了承ください。</li> </ul>
未 払 配 当 金 の お 支 払 い	みずほ信託銀行およびみずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では、取次のみとなります)	
支 払 明 細 の 発 行	みずほ信託銀行 証券代行部(フリーダイヤル 0120-288-324)にご相談ください。	

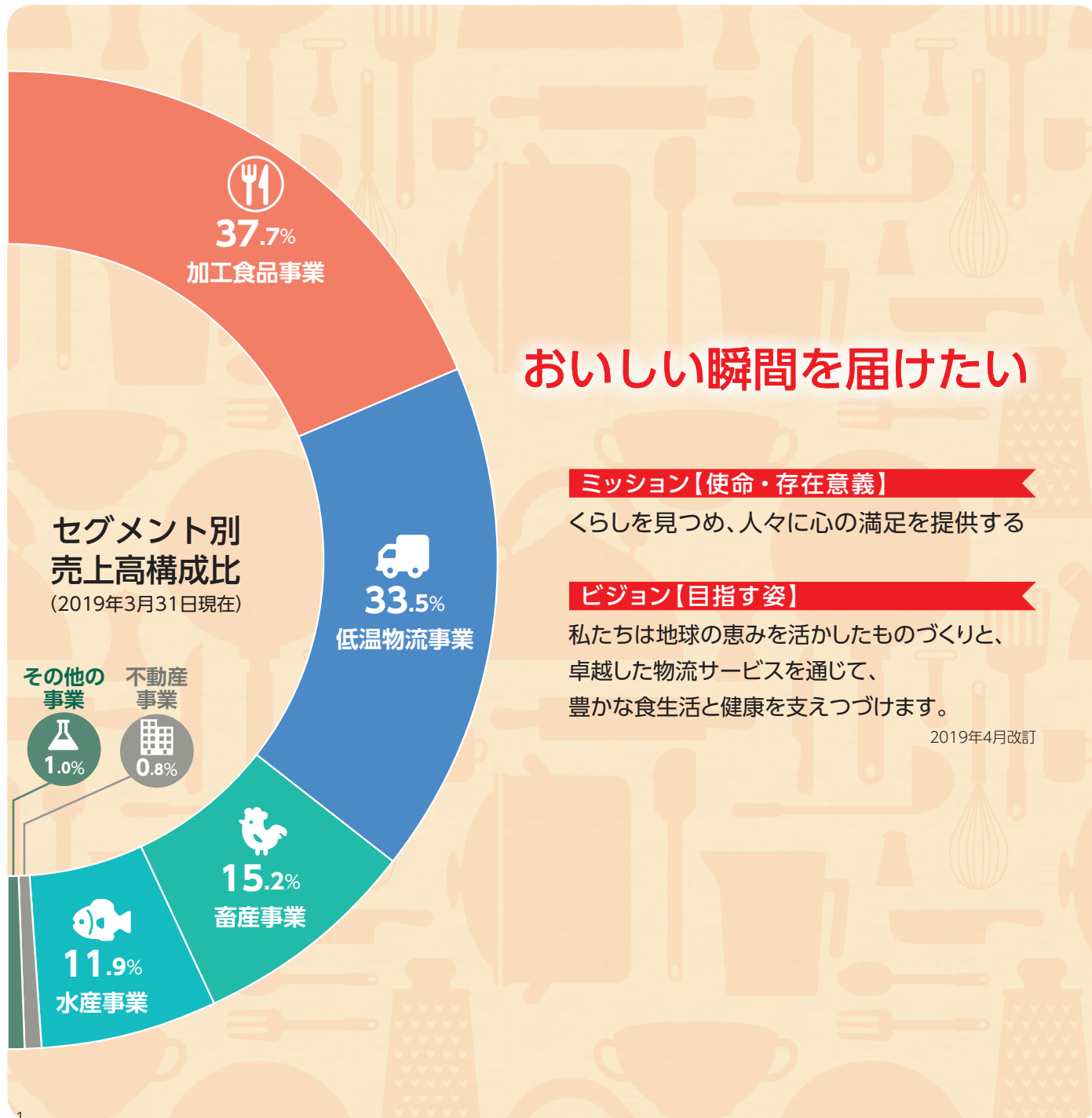
#### 単元未満株式をお持ちの株主様へのご案内

- 単元未満株式は市場で売買できません。買取・買増については、お取引の証券会社等にご相談ください。
- 特別口座にある株式の買取・買増については、みずほ信託銀行にご相談ください。  
(特別口座では単元株の売買取引ができないため、売買をご希望の方は、証券会社等に口座を開設し株式を振り替えていただく必要があります)



第101期 グループ報告書  
2018年4月1日～2019年3月31日





## おいしい瞬間を届けたい

### ミッション【使命・存在意義】

暮らしを見つめ、人々に心の満足を提供する

### ビジョン【目指す姿】

私たちは地球の恵みを活かしたものづくりと、卓越した物流サービスを通じて、豊かな食生活と健康を支えつづけます。

2019年4月改訂

株主の皆様へ

## 新中期経営計画「WeWill 2021」 初年度に当たって



代表取締役会長

大谷 邦夫

代表取締役社長

大柳 顕也

第101期グループ報告書をお届けするに当たり、日頃のご支援に厚く御礼申し上げます。

前期のわが国経済は、緩やかな回復基調が続きましたが、年度末にかけて輸出や生産の一部に弱さが見られました。また、米中貿易摩擦の影響や英国のEU離脱交渉の動向などにより景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

食品業界では、食へのニーズがますます多様化し、簡便調理品や健康訴求品の市場が拡大する一方、人件費や物流費、原材料価格などが上昇しました。また、食品物流業界では、旺盛な保管需要による取扱い拡大を背景に設備増強の動きが顕著となるなか、作業費や車両調達コスト、電力料金などが上昇しました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「POWER UP 2018」(2016年度～2018年度)の最終年度である前期、食と健康を支える企業として事業活動を通じて新たな顧客価値を創造し、社会課題の解決に貢献しつつ、主力事業の更なる強化による持続的な利益成長と

資本効率の向上に向けた施策に取り組みました。

加工食品事業では、主力商品を中心に経営資源を投下し、商品開発や販売活動に注力するとともに、継続的な生産性改善とコストダウンに努めました。低温物流事業では、大都市圏を中心に旺盛な保管需要を着実に取り込むとともに、運送効率向上や庫内作業デジタル化などの業務革新に取り組みました。

2019年度は、ニチレイグループ新中期経営計画「WeWill 2021」の初年度という重要な年になります。

本計画では、経営環境の変化を的確に捉えながら、加工食品事業と低温物流事業を中心に成長および基盤強化に向けた設備投資を実施し、「持続的な利益成長」と「豊かな食生活と健康を支える新たな価値の創造」の実現を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月吉日

# 🍴 新社長 インタビュー

今期から、グループ中期経営計画「ウィーウィル WeWill 2021」がスタートします。また、新たなグループビジョンと長期経営目標「2030年の姿」を制定しました。今年4月にグループトップに就任した大楠頭也社長に、「これからのニチレイ」について聞きました。

株式会社ニチレイ  
代表取締役社長  
**大楠 頭也**



**おおくし・けんや** 1965年、福岡県生まれ。88年、(株)ニチレイ入社。(株)ニチレイフーズ商品本部や管理部、(株)ニチレイ経営企画部などを経て、2017年4月(株)ニチレイフーズ代表取締役社長、6月に(株)ニチレイ取締役就任。19年4月から代表取締役社長。

## Q1 ビジョン改定の背景について聞かせてください。

**A1** 現在ニチレイグループは、前期までの中期経営計画「POWER UP 2018」のもと、着実に成果を出しています。しかし、経営を取り巻くグローバル規模の環境変化は、激しさを増しています。そのため、あらためて今後当社グループが進むべき方向を見つめ直し、企業経営理念を改定しました。グループのミッション「くらしを見つめ、人々に心の満足を提供する」は不変ですが、そのミッション

を踏まえて目指す姿としての「ビジョン」を改定しました(P.1参照)。

この新ビジョンには、企業の経済的な価値だけでなく社会的価値を上げていくことで、常に社会に必要とされる企業グループになることを目指すという企業姿勢を、従来よりもはっきりと打ち出しました。SDGs(持続可能な開発目標)やESG投資などグローバルに強まる社会的要請を、従業員一人ひとりが強く意識して業務に取り組まなければならない時代だと考えています。

## Q2 今後特に力を入れていく社会的価値創造のための課題は?

**A2** フードロスの削減は、引き続き重要課題です。食品メーカーとしての、ものづくり段階でのロス削減はかなり進んでいますので、今後は、サプライチェーン全体での削減策を、業界として国とも協力して進めていかなければならないと考えています。

また、地球温暖化防止のため、省エネと二酸化炭素排出量削減への取り組みも続けます。当社グループの中核事業である加工食品や低温物流は、多くのエネルギーを消費するという事業特性がありますが、同時に、フードロス削減には大きな効果が期待できる事業でもあります。世界人口の増大による食糧不足などの社会課題に応えるメリットと、環境負荷でのデメリットを冷静に見据え、メリットは増やしデメリットを減らしていく努力を続けます。

## Q3 新中期経営計画「WeWill 2021」の実施に当たってのポイントは?

**A3** 3つあります。まず1つめは、国内での労働力不足やエネルギーコスト増大などの経営を取り巻く負の環境要因に対応して、収益性を上げるための基盤づくり。必要な設備投資もしっかりして、



収益基盤を強固にしていきます。

2つめは、次代の成長のための新たなエンジンとなる新規事業を生み、育てていくことです。2017年に経営企画部内に新設した事業開発グループを中心に、既存の事業領域や考え方にとらわれない新たなビジネスモデルや海外展開に挑戦していきます。そのため、あらためて社員一人ひとりの「チャレンジ精神」を大切にしたいと考えています。失敗を恐れずチャレンジできるように、社内制度や環境整備にも力を入れていきます。

3つめは、SDGsやESG投資などの社会的要請に応えつつ、企業の経済的価値の向上に結びつけていくことです。先ほども申し上げましたが、従業員の







意識が非常に重要になってきますので、社会貢献の重要性をしっかりと一人ひとりに届くように発信し続けなければと考えています。

Q4

グループ各社のシナジーはどのように高めていきますか？

A4

ニチレイグループは、2005年に持株会社体制へ移行し、経営の意思決定と事業展開の迅速化を進めることで、前期中には過去最高益を更新するなど成長を遂げてきました。しかし一方で、人事交流の硬直化などの面も見られます。

そのため今後は、各社トップとのコミュニケーションを深めて、各社間の人事交流や各社が持つノウハウや設備などリソースの共有を促進していきます。それによって、変化の早い環境への対応が効率化でき、お客様に対してもより利便性を高め、当社グループならではのサービスや商品をご提供できると考えています。

Q5

リーダーとしての強みは？また、どのようなグループを目指しますか？

A5

強みは、「新しいことが好き」ということでしょうか。諸刃の剣になりかねない面もありますが、変わることに抵抗感がまったくない

ので、新たな提案もどんどん受け入れていけると思います。

私は、トップが強力に牽引するのではなく、自発的に「これがやりたい」「こう変えたい」という人が増えて、さらにそれを支える人が出てきて、自然に組織として機能していくのが理想と考えています。目指すのは、毎日ワクワクしながら「会社に行くのが楽しい」と感じている人々が集まってつくりあげる企業グループです。

そこを目指して、大きな方向性だけは間違わないように舵取りをしつつ、社員一人ひとりの「自立」と「多様性」を大切にしていきたいと考えています。



## ニチレイグループ2019年度-2021年度中期経営計画

# ウィーウィル 「WeWill<sup>※</sup> 2021」の概要

※「みんなでやるぞ!」を表現するための造語です。

ニチレイグループは、2019年度から2021年度までの3年間を対象期間とするグループ中期経営計画「WeWill 2021」をスタートいたしました。主力事業のさらなる強化を進め、厳しい経営環境下においても着実な成長を目指します。

### 1 全体戦略

本計画では、経営環境の変化を的確にとらえながら、加工食品事業と低温物流事業を中心に成長および基盤強化に向けた設備投資を実施し、「持続的な利益成長」と「豊かな食生活と健康を支える新たな価値の創造」の実現を目指します。

- 国内では経営基盤の強化や事業構造の変革により収益力を向上する。
- 海外では事業規模拡大を加速する。
- 中長期を見据えた新規事業開発・研究開発・業務革新の取り組みを強化する。
- 事業を通じて社会課題を解決し持続可能な社会の実現に貢献する。
- 働き方改革や多様な人材の活躍推進に注力する。

### 2 財務戦略

営業キャッシュ・フローと資産流動化により創出された資金は、企業価値の維持向上のための投資と配当や自己株式の取得を通じた株主還元に向けます。

株主還元については、連結自己資本配当率(DOE)を基準として安定的な配当を継続するとともに、資本効率や市場環境などを考慮のうえ自己株式の取得を機動的に実施することを基本方針とします。

- 連結自己資本当期純利益率(ROE)は10%以上を維持する
- 連結自己資本配当率(DOE)3.0%を目安に配当を実施する  
\*従来の目安はDOE2.5%

#### グループ連結の目標数値

	2021年度 目標	2018年度 実績	2018年度 実績比
売上高 (内 海外売上高)	6,570億円 (1,022億円)	5,801億円 (791億円)	113% (129%)
営業利益	350億円	295億円	119%
純利益	220億円	199億円	111%
EBITDA*	576億円	470億円	123%
設備投資額 (3カ年累計)	1,008億円	629億円	160%

\*EBITDA=営業利益+減価償却費(リースを含み、のれんを除く)

#### 2021年度 セグメント別売上高・営業利益計画

	売上高	営業利益
■ 加工食品	2,630億円	187億円
■ 水産	750億円	8億円
■ 畜産	1,030億円	18億円
■ 低温物流	2,270億円	127億円
■ 不動産	45億円	18億円
■ その他	80億円	6億円
全社・消去	△235億円	△14億円
合計	6,570億円	350億円

### 持続的成長のため、個々を輝かせ チャレンジできる会社を目指します。

冷凍食品のトップランナーとして好調に走り続けるニチレイフーズ。  
この春、就任した竹永雅彦新社長に、これからの経営方針について聞きました。

株式会社ニチレイフーズ  
代表取締役社長  
竹永 雅彦



たけなが・まさひこ 1964年、東京都生まれ。89年、(株)ニチレイ入社。(株)ニチレイフーズ商品本部、研究開発部、事業統括部、ブランド推進部などを経て、2017年4月、(株)ニチレイフーズ常務執行役員。19年4月から(株)ニチレイフーズ社長、19年6月より(株)ニチレイ取締役を兼務。

#### Q. どんな会社を目指していきますか？

**A.** ニチレイフーズは、人々の暮らしを見つめ、食を通じて、健康で豊かな社会の実現に貢献したいと考えています。そして、常に独自能力を磨き、卓越した価値を創造することで、世界で最も信頼される食品企業を目指しています。このミッション・ビジョンの実現のため、会社を成長させ、それを持続させていくことが私の仕事です。

会社が成長するためには、経済的価値を高めるだけでなく、社会的な課題を会社として解決していかなければなりません。具体的な施策としては「お客様満足に向けた付加価値の提供」「収益基盤の強化」「環境など社会課題に向けた取り組みの強化」の3つを重点に掲げています。

#### Q. 業績好調が続いています。戦略のポイントは？

**A.** 家庭用商品では、2年前に発売した「特から。」が、瞬間間にカテゴリーで売上No.1となりました。「本格炒め炒飯。」は18年連続売上No.1をキープ。出荷金額は100億円を超えています。業務用ではチキンと春巻がトップシェアで、最近ではハンバーグが伸びています。

原材料価格の高騰や物流面のコスト増などマイナス要因はたくさんあり、それをどう打ち消して利益を出すか、毎日が戦いですが、戦略の1つとして、当社の強みであるチキンや米飯カテゴリーに集中したことが功を奏しました。CMなどプロモーション強化もしていますが、その背景には、愚直なまでに丁寧なものづくりと高い技術力があります。冷凍食品のパイオニアとして、先達のものづくりの精神はしっかりと引き継ぎ、たくさんのお客様に、「ニチレイの

商品っていいね」と選んでいただけるようにブランド力をさらに上げていきたいと考えています。

#### Q. 冷凍食品のマーケット動向と今後の見通しは？

**A.** 家庭用では、ますます進む「食の外部的化」が追い風になっています。業務用では、外食および中食産業の人手不足に加え、バックヤードが狭くなっていることから、原材料となる食品の加工度を高めて冷凍食品を活用しようという流れが加速しています。ただし、マーケットの変化は非常に早く、価値観も多様化しているので、それをいち早く捉え、付加価値をどう出していかかが重要です。

#### Q. 海外戦略について聞かせてください。

**A.** 海外事業は当社の大きな成長ドライバーです。今、北米ではアジアフードの冷凍食品市場が伸びており、これまでも現地子会社（InnovAsian Cuisine Enterprises, Inc.）によって商品開発や販売網の構築を進めたことで着実な成長を遂げてきました。今後は、現地での生産体制を整え、米国でのさらなる事業拡大を図っていきます。

#### Q. 社会課題の解決にどう貢献していきますか？

**A.** 森林保全や食育活動など、従来から行っている地域貢献に加え、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取り組みを強化しています。特に、SDGsの17の目標のうち「つくる責任、つかう責任」は私た

ちに大きく関係しているので、フードロスの削減や持続可能な原料調達の仕組みをつくるなどの施策を進めています。

#### Q. リーダーとして大切にしていることはありますか？

**A.** ニチレイフーズでは、従業員のモットーとして「ハミダス」（とらわれず、明るく）を掲げ、積極的な活動を推進してきました。風通しのよい職場づくりを目指して、2011年から経営層と従業員の対話の場「あぐら」を続けています。この取り組みの最初の担当が私でした。開始当初、3年間で述べ300回、3,000人ほどの従業員と話をする中で、皆が会社や商品に対する思いや得意技を持っていることがわかりました。

一人ひとりが得意技を發揮していけば、この激しい変化の時代に、会社ももっとチャレンジしていくことができます。経営者として、その環境をきちんと整えていきたいと考えています。







# ゴロゴロ焼豚 女子!

## 「本格炒め炒飯®」新CMスタート

(株)ニチレイフーズは、この春、さらにおいしくなった『本格炒め炒飯®』の新テレビCMを放送しています。

『本格炒め炒飯®』は、電子レンジで誰でも簡単に調理できる、本格的なおいしさが特長の炒飯です。

発売以来、冷凍炒飯カテゴリーで18年連続売上No.1(\*)を獲得し、大変ご好評をいただいています。

今回はCMキャラクターに、幅広い人気を誇る深田恭子さんをお迎えしました。“ゴロゴロ入ったジューシーな焼豚”と“パラパラの炒飯”の美味しさに感動する、可愛らしい姿がとても印象的です。

この機会に『本格炒め炒飯®』の美味しさを、ぜひ実感してみてください!

※冷凍調理・炒飯カテゴリー販売全額(累計)インテージSRI(2001年3月~2019年2月)



### 深田さんからのコメント

今回、ニチレイ「本格炒め炒飯®」の新CMに出演する深田恭子です。  
ジューシーなゴロゴロ焼豚がたまらない!  
私もお薦めする「本格炒め炒飯®」を  
みなさんぜひ味わってくださいね!



CMと連動した  
売場づくりを  
展開中



## 2019年春季新商品・リニューアル品

### リニューアル品

### 「特から®」

2017年3月の発売以来、食卓の主役になれる唐揚げ商品として大好評の「特から®」が、発売からわずか2年で、おかず唐揚げカテゴリーで売上No.1(\*)を獲得しました!

「じゅわ旨っ®」製法によるジューシーな味わいはそのままに、新製法「三度揚げ」を採用。ジューシーさを逃さず、衣がカラッと美味しくなりました。

※冷凍調理・おかず唐揚げカテゴリー販売全額(累計)インテージSRI(2017年11月~2018年10月)



### 新商品

### 「手羽から®」

ご飯のおかずにも、お酒のおつまみにもぴったりな「手羽から®」を新たにラインアップ!

骨付き肉の旨味を活かした手羽中の唐揚げに、甘辛醤油だれとピリ辛胡椒を絡めました。箸でも食べやすいように手羽中を半分にカットしています。ぜひご賞味ください!





## ベトナムの水産加工場を本格稼働

ニチレイフレッシュの水産事業は、国内外から高品質な水産品を調達・販売しています。近年は顧客ニーズに細やかに対応した加工品販売にも注力しており、自社生産拠点の拡充をはかるため、2017年7月、ベトナムにTrans Pacific Seafood Co., Ltd. トランス パシフィック シーフード を設立いたしました。

2019年より水産加工場を新設し、本格稼働しています。

Trans Pacific Seafood Co., Ltd.は、ベトナムで水産加工業を手掛けるHAI WANG SEAFOOD CO., LTD. との合併会社です。高い加工技術を有するHAI WANG SEAFOOD CO., LTD. と協働することで、ニチレイフレッシュの主力アイテムの一つである生食用を中心に、顧客ニーズに合わせた水産加工品の生産を行っています。

ニチレイフレッシュはTrans Pacific Seafood Co., Ltd.を基幹生産拠点のひとつと位置づけ、日本向けはもとより、海外向けの生産・販売も視野に入れた事業展開を目指していきます。

### 会社概要

- 社 名：Trans Pacific Seafood Co., Ltd.
- 所 在 地：ベトナム社会主義共和国  
ビントゥアン省 ハム トゥアン バック区  
ファンティエット工業団地 第二区 6-6番地
- 設立年月：2017年7月
- 資 本 金：908億ベトナムドン  
(出資比率 ニチレイフレッシュ 75%  
HAI WANG SEAFOOD CO., LTD. 25%)
- 社 長：大西 学
- 事業内容：水産品の加工、販売



南部ビントゥアン省に新設されたTrans Pacific Seafood Co., Ltd.の工場



## 国内最大級の食品展示会に「亜麻仁の恵み®」シリーズを出展

2019年2月13日～15日の3日間、千葉県幕張メッセで開催された国内最大級の食品展示会「スーパーマーケット・トレードショー2019」に「亜麻仁の恵み®」シリーズを出展しました。

たくさんのお客様にご来場いただき、商品のご紹介や試食を実施致しました。

おいしさだけでなく、健康・栄養にも着目した「亜麻仁の恵み®」シリーズは、大手中食業態との取り組みを継続するなど販売促進を強化し、さらなる「健康価値食肉市場」の創出を目指してまいります。

### 「亜麻仁の恵み®」シリーズとは

人の健康維持に欠かせないオメガ3系脂肪酸(α-リノレン酸)を豊富に含む素材「亜麻仁」を飼料用に加工し、豚、鶏、牛に与えて飼育した畜産品です。

柔らかな肉質と口どけの良いなめらかさもその特徴の一つです。冷めてもおいしいのでお弁当やパーティー料理など、様々な食シーンでお楽しみいただけます。



## (株)ニチレイ・ロジスティクス九州 那覇新港物流センター稼働

(株)ニチレイ・ロジスティクス九州は、沖縄県的那覇港管理組合が所有する那覇港総合物流センター内に那覇新港物流センターを開設しました。

2019年5月1日より稼働をしております。

那覇新港物流センターは、日本を代表する観光地である沖縄県において12,485トンの冷蔵設備能力を有しており、主要港や空港へのアクセスも良好です。

沖縄県は国内において数少ない人口増加地域として、今後も高い低温物流ニーズが見込まれるほか、将来的にはその地理的優位性を活かし、国際物流促進

の基盤としての役割も期待されています。同拠点の開設により、お客様のニーズにあった付加価値の高い物流サービスを提供してまいります。

### ■ 那覇新港物流センターの概要

所在地	沖縄県那覇市港町1-26-1 (那覇港総合物流センター内)		
構造	物流棟：鉄筋コンクリート造3階層 (内1階部分を使用)		
設備能力	12,485トン	F級冷蔵庫 10,165トン C級冷蔵庫 470トン FC級冷蔵庫 1,850トン	
接車バース	18基		



那覇港総合物流センター内 1階



倉庫内 移動ラック

## 持続可能な物流を支える業務革新

人の手による作業が多かった物流業界では、近年、IoT<sup>(※1)</sup>やAI<sup>(※2)</sup>を活用した業務の効率化や生産性の向上が求められています。

ニチレイロジグループは、お客様のサプライチェーンを支え続ける、持続可能な物流を実現するために、作業の効率化や省人化など様々な業務革新に取り組んでいます。

その一例としてタブレットの導入があります。倉庫内での商品の検品や出庫作業の際は、確認リストを紙に出力し作業を行っていましたが、タブレットを導入することで、確認用のリスト出力を削減。ペーパーレス化を実現しました。

また、商品の外装不良などがあった場合もその現場をタブレットで撮影。すぐに画像を事務所へ

送信することで速やかな報告が可能になりました。タブレットの導入により、現場の検品作業時間が約3割、事務所でのチェック作業時間は約5割の削減につながっています。

そのほか、AIを活用し最適な配車を提案する自動配車システムや、移動ラックの設置、各種センサーを搭載し安全に目的地まで荷物を運ぶ無人フォークリフトの活用など、さらなる業務革新に取り組み、物流改善による企業力の強化に努めてまいります。

(※1) Internet of Thingsの略  
身の周りのあらゆるモノがインターネットにつながる仕組み

(※2) AI Artificial Intelligence 人工知能の略  
コンピューターを使って、人間の知能のはたらきを人工的に実現したもの。具体的には、人間の使う自然言語を理解したり、論理的な推論を行ったり、経験から学習するコンピュータプログラムなどのことをいう



タブレットの導入



## 新たな生産・研究開発拠点 「グローバルイノベーションセンター」を開設

㈱ニチレイバイオサイエンスは、新たな生産および研究開発の拠点として、埼玉県狭山市に「グローバルイノベーションセンター」を開設しました。2019年6月より本格稼働をしています。

ニチレイバイオサイエンスは、抗体を用いた診断薬、医薬品原料、化粧品・食品原料などバイオサイエンスに基づく製品の開発・生産・販売を行っております。

昨今、医療・健康の分野は、アンメット・メディカル・ニーズ(有効な治療法が見つからない疾病に対する医療ニーズ)を克服する技術がグローバルな競争のもと急速に進んでいます。このような環境に対応するため、新拠点では蓄積してきたノウハウや技術を発展させるとともに、



社内外におけるグローバルな交流によってイノベーションを促進し、多様化する顧客ニーズに応えてまいります。

### グローバルイノベーションセンターの特長

- 密度の高いコミュニケーションや協働を促すオフィス空間
- グローバルなコミュニケーションを可能にするWEB会議室
- 事業継続を確かなものにする免震構造
- 最新の省エネ技術の活用

など

### グローバルイノベーションセンター概要

- 名称：ニチレイバイオサイエンス  
グローバルイノベーションセンター
- 所在地：埼玉県狭山市新狭山一丁目11-8
- 所長：大林 弘一(ニチレイバイオサイエンス取締役常務執行役員)
- 建物概要：4階建、建築面積/2,207㎡、  
延床面積/7,681㎡
- 用途：生命科学分野の研究開発および診断薬・  
化粧品原料・食品原料の生産

## 連結決算ハイライト

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

### 連結貸借対照表(要旨)

2019年3月31日現在

(単位:百万円)

区 分	金 額
流動資産	160,554
固定資産	216,703
<b>資産合計</b>	<b>377,257</b>
流動負債	99,561
固定負債	93,890
<b>負債合計</b>	<b>193,451</b>
株主資本	162,756
その他の包括利益累計額	14,063
非支配株主持分	6,985
<b>純資産合計</b>	<b>183,805</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>377,257</b>
設備投資等の金額*	24,132
有利子負債 (リース債務除く)	95,951 (78,923)
<b>1株当たり純資産額</b>	<b>1,326円81銭</b>

\*設備投資等の金額は、有形固定資産および無形固定資産に係る投資額の合計金額です。

### 連結損益計算書(要旨)

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(単位:百万円)

区 分	金 額
売上高	580,141
営業利益	29,511
経常利益	29,864
税金等調整前当期純利益	29,540
当期純利益	20,766
親会社株主に帰属する当期純利益	19,943
減価償却費	17,481
研究開発費	2,359
<b>1株当たり当期純利益</b>	<b>149円65銭</b>

### 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(単位:百万円)

区 分	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,918
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,088
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>20,668</b>

## 会社概要 (2019年6月25日現在)

社名 株式会社ニチレイ

所在地 〒104-8402  
東京都中央区築地六丁目19番20号  
ニチレイ東銀座ビル

設立 1942年12月\*

役員	代表取締役会長	大谷邦夫
	代表取締役社長	大楠顕也
	取締役執行役員	田口巧
	取締役執行役員	金子義史
	取締役執行役員	川崎順司
	取締役執行役員	梅澤一彦
	取締役執行役員	竹永雅彦
	社外取締役	鵜澤静
	社外取締役	鰐淵美恵子
	社外取締役	昌子久仁子
	常勤監査役	滋野泰也
	常勤監査役	安田一彦
	社外監査役	岡島正明
	社外監査役	長野和郎
	社外監査役	齊藤雄彦
	執行役員	宇田川辰雄
	執行役員	三木一徳
	執行役員	武永正人
	執行役員	狩野豊

会計監査人 EY新日本有限責任監査法人  
東京都千代田区有楽町一丁目1番2号  
東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー

\*前身の帝国水産統制株式会社の設立年月  
1945年12月 日本冷蔵株式会社に改組

## 株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数 ..... 360,000,000株

発行済株式総数 ..... 139,925,532株  
(うち自己株式 6,658,466株)

単元株式数 ..... 100株

株主数 ..... 18,641名

### 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	19,549	14.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	12,770	9.6
日本生命保険相互会社	5,744	4.3
株式会社みずほ銀行	3,813	2.9
株式会社三菱UFJ銀行	3,406	2.6
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 みずほ銀行口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	2,799	2.1
株式会社日清製粉グループ本社	2,719	2.0
農林中央金庫	2,675	2.0
第一生命保険株式会社	2,323	1.7
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	2,073	1.6

(注) 1.持株数は、千株未満を切り捨てて表示しています。  
2.持株比率は、自己株式(6,658千株)を控除して計算しています。  
小数点第2位で四捨五入して表示しています。

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
上場証券取引所	東京(第一部)
証券コード	2871
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告により行います。公告掲載場所は当社ホームページhttps://www.nichirei.co.jp/とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に公告を掲載します。

### 上場株式等の配当等に係る税金についてのご案内

2013年12月31日をもって上場株式等の配当等に係る軽減税率が廃止されており、今回の第101期期末配当金の税率は本則税率となります。また、2037年12月31日までは、復興特別所得税として基準所得税額に対して2.1%を乗じた金額が課税されます。具体的な税率は下表をご参照ください。

#### 上場株式等の配当等に係る税金と税率

	2037年12月まで	2038年1月以降
所得税	15.315%	15%
復興特別所得税		-
住民税	5%	5%
合計	20.315%	20%

\*上記税率は源泉徴収が行われる場合の税率です。なお、内国法人の場合は住民税が徴収されません。

\*発行済株式の総数等の3%以上に相当する数または金額の株式等を有する個人の大口株主様につきましては、別の税率となりますのでご注意ください。

\*詳細につきましては、所轄の税務署にお問合せください。

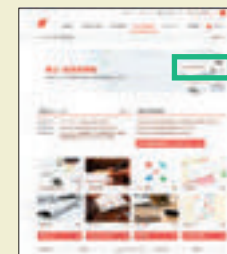
### 株主・投資家、個人投資家向け情報サイト

最新IRニュース、最新の決算発表情報をご覧いただくことができます。また、個人投資家向け情報サイトでは、個人投資家説明会時の決算資料をはじめ、ニチレイグループのことをわかりやすく紹介しています。

#### ●ニチレイメーリングサービス

ニチレイWebサイトの更新情報や新商品の情報を、電子メールでも受け取ることが可能です。登録は無料ですので、どうぞご利用ください。

<https://www.nichirei.co.jp/ir/>



個人投資家向け情報サイトへは、こちらからアクセス可能です。